

2019年度 高校生交流事業 参加校募集のご案内

当財団は、イオンの主要企業が拠出する税引前利益の1%を活動資金とし、
次代を担う青少年の健全な育成を支援致しております。

この度、2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）の
高校生国際交流事業「ティーンエイジアンバサダー（小さな大使）」、「アジア
ユースリーダーズ」への参加校を募集致しますので謹んでご案内申し上げます。

本事業は、日本と海外の高校生が相互理解と友情を育み、グローバル感覚や
多様な価値観を認め合う場を提供するものです。各校におかれましては、将来
様々な国際舞台で活躍を目指す生徒の皆さまの学習機会の一つとして、ご検討
頂ければ幸甚に存じます。ご応募をお待ちしております。

2019年度 高校生交流事業 参加校募集要項

I 高校生交流事業への参加校募集について

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（以下、当財団）は、2019年度、以下の高校生交流事業を開催するにあたり、各事業への参加高校を募集します。

A:日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー事業

B:アジアユースリーダーズ事業

*日本 アセアンティーンエイジ アンバサダー事業は、当財団設立30周年記念事業実施予定につき、本年度は募集を行いません。

上記のA～Bコースに参加を希望する高校は、**2019年1月23日（水）**までに

別紙「同意・申込書」をFAX（043-212-6461）にてご提出下さい。

※交流国の政治・社会的事情により、プログラムの中止または内容が一部変更となる場合があります。予めご了承ください。

II 各交流事業の詳細及び参加条件について

1 事業の目的

- ア) 次代を担う若者たちの交流を、政府を交えて実施することで、各国との友好親善の促進に努める機会を提供する。
- イ) グローバルな環境での人的・文化交流等を通じて、価値観の多様性について学ぶ機会を提供する。
- ウ) ティーンエイジ アンバサダー事業：大使活動、交流活動、歴史・文化活動を通じて互いの理解を深め、価値観の多様性を理解する。

アジアユースリーダーズ事業：アジア6ヶ国の高校生が一堂に会し、プログラム開催地の社会問題等の解決策について英語でディスカッションし、チームでプレゼンテーションを行う。2019年度は「食と健康」をテーマにベトナムで開催。

*ご参考：2018年度参加国：中国・インドネシア・日本・マレーシア・タイ・ベトナム
(現在、新たな参加国について検討致しております。)

2 各交流事業の詳細及び参加条件

コースA: 日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー事業

項目	招 聘 (日本での交流プログラム)	派 遣 (中国での交流プログラム)
期間	2019年7月15日～7月22日	2019年10月14日～10月21日
基本的なスケジュール(案)	(月) 相手国来日、リエンション、他 (火水木) 歓迎会、文化体験、歴史理解活動、及び表敬訪問 (金) 授業体験、夕刻よりホームステイ (土) ホームステイ (日) ホームステイ、夕刻よりフェアウェルパーティ (月) 帰国(中国着)	※前泊あり (月) 離日、相手国着、リエンション、他 (火水木) 歓迎会、文化体験、歴史理解活動 及び表敬訪問 (金) 授業体験、夕刻よりホームステイ (土) ホームステイ (日) ホームステイ、夕刻よりフェアウェルパーティ (月) 日本帰着
申込人数・参加者の資格条件	<ul style="list-style-type: none"> ・一校当たりの参加申込人数は、10名、20名のいずれか。男女同数。但し、全体申込数が予定人数に合わない場合、希望人数を調整する場合があります。 ・参加者の資格条件： <ul style="list-style-type: none"> [生徒] <ul style="list-style-type: none"> + 国籍は日本を原則とする(但し、外国籍生徒で、日本生まれ日本育ちであり、日本語のコミュニケーションができる生徒は日本国籍とみなす)。 + 英語でのコミュニケーション能力を有する者。 + 両国での交流終了までの間、母国を代表する「大使」であることを自覚し、社会的良識・規範をふまえた上行動できる者。 + コースにおいての招聘、派遣の参加者は同一人物とする。 + 本事業の表敬活動、授業体験、ホームステイ、歓迎会、フェアウェルパーティは全員参加を必須とする。 [学校] <ul style="list-style-type: none"> + 引率教諭2名が同行(但し、体調不良者のケアの面で女性教諭が1名以上)。 + 貴校での授業体験日を1日設定する(開催週の金曜日)。 <p>※実施期間中に撮影した写真・動画等を当財団及びイオンが発信する媒体に使用させて頂く場合があります。</p>	
費用負担	当財団	招聘 1) プログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材」以外の費用 派遣 1) 日本出発空港から日本帰着空港までのプログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材」以外の費用 その他 報告会の実施における「会場費、会場設営機材」以外の費用
	学 校	招聘 1) 事前説明会での会場費、会場設営機材費 2) 授業体験日における費用(昼食代含む) 3) 招聘プログラムで発生する学校側からの記念品費用 派遣 1) 事前説明会での会場費、会場設営機材費 2) 派遣先での御礼・記念品に関する費用 その他 ・パフォーマンスの準備で発生する費用 ・報告会の実施における「会場費、会場設営機材」の費用
	生 徒	招聘 1) ホームステイ期間中の費用 2) 交流ペア、ホームステイ受入れ家庭へのお土産費用 3) 電話代、その他個人的費用 派遣 1) パスポート、ビザ取得、保険加入に関する費用 2) 日本出発空港までの移動(宿泊を含む)に関する費用 3) 土産代、電話代、その他個人的費用 4) 事前説明会参加に関する費用 その他 報告会への参加に関する費用(交通費、他)

コースB:アジアユースリーダーズ事業

項目	海外プログラム - ベトナム	
期間	2019年8月17日(土)～24日(土) * 8日間	
基本的スケジュール(案)	17日(土) 離日 18日(日) オリエンテーション、歓迎会 19日(月) テーマに基づくレクチャー、関連施設視察 20日(火) テーマに基づくレクチャー 21日(水) 課題整理、チームディスカッション 22日(木) チームディスカッション、チームプレゼンテーション準備 23日(金) チームプレゼンテーション・審査/講評会・表彰パーティ 24日(土) 帰国	
申し込み人数他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一校当たり3名以上5名以内で、男女比率は問わない。生徒の国籍は日本を原則とする(但し、外国籍生徒でも、日本生まれ日本育ちであり、日本語のコミュニケーションができる生徒は日本国籍とみなす)。 ・ 引率先生1名、体調不良者のケアの面から女性教諭が望ましい。 ・ 生徒は英語でのディスカッションが可能なこと(高い英語能力が必要)。 ※ツアー中に撮影した写真や動画等を当財団及びイオンが発信する媒体に使わせて頂く場合があります。	
費用負担	当財団	1) 日本出発空港から日本帰着空港までのプログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材」以外の費用 その他 ・ 報告会の実施における「会場費、会場設営機材」以外の費用
	学 校	・ 事前説明会での会場費、会場設営機材費 ・ パフォーマンスの準備で発生する費用
	生 徒	1) パスポート、ビザ取得、保険加入に関する費用 2) 日本出発地空港までの移動(宿泊を含む)に関する費用 3) 土産代、電話代、その他個人的費用 4) 事前説明会参加に関する費用 その他 ・ 報告会への参加に関する費用(交通費、他)

III 選考結果

選考は第三者委員会によって行い、結果については、2019年2月28日(木)を目途に、お知らせいたします。

IV 学校の役割（参加校として選ばれた場合）

ア) 指定期日までに参加者名を確定し、その参加者のアプリケーションフォーム、パスポートコピーを提出すること（指定期日は実施3カ月前が目処）。

コースA：日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー事業
2019年4月中下旬

コースB：アジアユースリーダーズ事業
2019年5月中下旬

イ) コースA：

- ① 招聘・派遣プログラムの実施1ヶ月前までに、当財団事務局と相談の上、事前説明会の日程を決定すること。なお、事前説明会はプログラム開始2週間前までに実施すること。
- ② 招聘プログラムにおいては、表敬訪問活動に生徒及び引率教師（2名）を同行させること（費用はイオンワンパーセントクラブ負担）
- ③ 招聘プログラムにおいては、授業体験日に学校での歓迎会を実施すること。
- ④ 招聘プログラムにおいては、授業はペア同士で受けること。通常授業、特別編成授業のいずれも可能だが、できれば日本らしさを感じられる授業も組み込み頂きたい。
- ⑤ 派遣プログラムにおいては、出発日1週間前より参加生徒の体温を記録し、その平均体温を出発日に当財団事務局に提出すること。
- ⑥ 招聘・派遣プログラムにおいて、参加生徒によるパフォーマンス（5分以内）を準備すること（歓迎会やフェアウェルパーティなどで披露）。

コースB：

- ① プログラムの実施1ヶ月前までに、当財団事務局と相談の上、事前説明会の日程を決定すること。なお、事前説明会はプログラム開始2週間前までに実施すること。
- ② 出発日1週間前より、参加生徒の体温を記録し、その平均体温を出発日に当財団事務局に提出すること。
- ③ 参加生徒によるパフォーマンス（5分以内）を準備すること。（歓迎会やフェアウェルパーティなどで披露）。

ウ) その他

- ① 参加に伴い学校での授業を欠席する場合は、「公休」扱いとすること。
- ② 参加生徒へ本事業に参加することの意義をよく理解させ、事業に向けての事前指導に万全を期すと共に、本事業の意味合いと、とるべき行動上の注意点を徹底すること。日本と相手国での滞在中はもとより、事前説明会からプログラム終了までが「日本代表」であることを自覚するよう促すこと。この間に高校及び高校生として好ましくない事態が発生した場合は、下記の措置とする。
 - 1) 次年度からのエントリー不可
 - 2) 当該年度の参加取り止め
- ③ 引率教師は、期間中、参加生徒の健康管理、生活指導全般を担当し、プログラムの実施に支障のないように図ること。

V 本件に関するお問合せ

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1

TEL : 043-212-6023

Email : lp@aeon.info

以 上

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ
2019年度 高校生交流事業 同意・エントリーシート
(FAX 043-212-6461)

※A,Bコースの複数選択が可能です。応募したいコースごとに、それぞれの同意・エントリーシートをご提出ください。

学校名					
校長名	(ふりがな)				
住所	〒 -				
代表電話番号			FAX番号		
参加プログラム (いずれかに○)	A: 日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー事業 ()			参加希望人数	
	B: アジアユースリーダーズ ()			男 ()名	女 ()名
ご担当者名	(ふりがな)			所属部署	
ご担当者直通電話番号			Eメールアドレス	@	
学校概要	全校生徒数 ()人 男子 ()人 女子 ()人 () 学期制				
高校における生徒の国際交流への参加の必要性についての貴校の考え					
このプログラムで、生徒に期待すること					
参加に向けた準備事項					
両国での交流修了後のフォロー、PR等の計画					
直近2年間の弊財団事業以外の海外の高校との交流実績	(年 月)	(交流国)	(交流人数)	(招聘、派遣いずれか○)	(ホームステイ)
	①			招聘 派遣	有り 無し
	②			招聘 派遣	有り 無し
	③			招聘 派遣	有り 無し
	④			招聘 派遣	有り 無し
その他(授業体験、パフォーマンス(案)等あれば)					

※選考結果については、2019年2月28日を目途にお知らせいたします。

本件の概要及び責務に同意し、2019年度高校生交流事業に上記の通り参加申請いたします。

学校名 _____

校長名 _____

